

意見書記載についてのお願い

日ごろより園児の健康管理につきまして、御理解と御協力を賜り深く感謝いたします。先生方の御高見をふまえ、患児と保育の適切な処遇を講ずるよう努めております。御繁忙の折、誠に恐縮に存じますが、
(園児 さん) の病状を下枠内に御記載くださいますようお願い申し上げます。

意見書

おひさま保育園長宛

該当するものに○印の御記入をお願いします。

○印	疾患名	登園のめやす
	麻疹 (はしか)	解熱後3日を経過していること
	風疹 (ふうしん)	発しんが消失していること
	水痘 (水ぼうそう)	すべての発しんが痂皮化していること
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
	結核	医師により感染の恐れがないと認められていること
	咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
	流行性角結膜炎	結膜炎の症状が消失していること
	百日咳	特有の咳が消失していること、又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
	腸管出血性大腸菌感染症 o157、o26、o111等	医師により感染のおそれがないと認められていること。(無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、また、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である。)
	急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められていること
	侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	医師により感染の恐れがないと認められていること

厚生労働省“保育所における感染症対策ガイドライン”より

<備考>

令和 年 月 日 から病状も回復し、他園児への感染のおそれがなく
保育園における集団生活に支障のない状態に回復したため、登園が可能と判断します。

令和 年 月 日 医療機関 _____

主治医 _____

保護者記入による登園届

下記の感染症は保育園において集団発生がおこりやすく、免疫力や抵抗力が弱い乳幼児には生命の危険につながる恐れもあります。感染症の診断があった際は、速やかに保育園へお知らせください。また、医師の指示にしたがってよく療養し、他者に感染のおそれがないよう症状が消失したうえ、集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。

登 園 届

おひさま保育園長宛

クラス _____ 園児氏名 _____

医療機関「 _____ 」を 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日に受診し、
病状が回復して集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名 _____ 印

該当するものに○印を記入してください。

○印	病名	感染しやすい期間	登園のめやす
	溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
	マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
	手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍(かいよう)が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍(かいよう)の影響がなく、普段の食事がとれること
	伝染性紅斑(りんご病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと
	ウイルス性胃腸炎 (ノロ・ロタウイルス、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	おう吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
	ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍(かいよう)の影響がなく、普段の食事がとれること
	RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
	带状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
	突発性発疹		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

インフルエンザ登園届

インフルエンザは急激に発病し集団発生をおこしやすい感染症です。特に、免疫力が弱い乳幼児は重症化しやすく注意が必要です。インフルエンザの診断があった際は、速やかに保育園へお知らせください。また、登園停止期間経過後の登園開始は、症状が治まり全身状態が良好になってから登園して下さい。

インフルエンザ登園届

おひさま保育園長宛

クラス _____ 園児氏名 _____

登園停止期間を経過し、体調も回復したため登園します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名 _____ 印

<発症日と受診した医療機関>

発症日	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()
受診日	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()
受診した医療機関	医療機関名
診断名	インフルエンザ (_____ 型)

<登園停止期間>

発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまで

厚生労働省「保育所における感染症対策ガイドライン」より

◇記入方法◇

「発症日」は「発熱が現れた日」を指します。発熱がなくインフルエンザと診断された場合、診断された日を発症日とします。発症日・解熱日ともに、その翌日から1日目、2日目…と数えます。下の表の①と②の両方を記入し「※1 登園可能日」又は「※2 登園可能日」のどちらか遅い日付で登園が可能です。

①	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
発症した後 5日を経過	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	※1 登園可能日 月 日
②	解熱日	1日目	2日目	3日目	4日目		
解熱した後 3日を経過	体温 月 日	※2 登園可能日 月 日					
解熱は 37.4℃以下	℃	℃	℃	℃	℃	℃	

※ 小学生以上は「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」と定められていますが、乳幼児は免疫機能が未熟でウイルス排泄期間が長いこと、解熱後も再度発熱することがあるため、「乳幼児にあたっては解熱後3日を経過するまで」とされています。

お薬依頼書

園児氏名

クラス	園児氏名			依頼日	令和	年	月	日
1 受診内容	依頼者(保護者) 連絡先			◆症状・医師の診断等				
◆受診した医療機関名	◆持参した薬は、令和 年 月 日に処方された 日分のうちの本日分で							
◆薬の形状・種類に○、薬の数を記入して下さい。◆一回分の薬の合計数	◆薬の形状・種類に○、薬の数を記入して下さい。◆一回分の薬の合計数							
飲み薬	抗生物質	咳止め	去痰剤	粉薬(包)				
塗り薬	抗アレルギー薬	抗けいれん薬	整腸剤	液(個)				
目薬	下痢止め	吐き気止め	かせ薬	錠剤(個)				
坐薬	外用薬()	その他()	その他()	塗り薬(個)				
その他	その他()	その他()	その他()	その他(個)				
3 内服薬	◆普段の内服方法を○で囲んで下さい。			◆服薬時間				
・普通に服薬	・水に溶かして服用			・昼食前				
・その他()				・昼食後				
				・その他()				
				・症状()があるとき				
4 外用薬	◆処置方法と部位を記入して下さい。							
	例:右足のとびひに塗る…など							

薬についてのお願い

- ◇太枠の中を記入して、薬と一緒に手帳ポーチに入れて持参してください。
- ◇与薬は保護者からの依頼で行います。そのため、お薬連絡票がない場合は与薬できません。お手数でも、お薬連絡票のご記入をお願いします。
- ◇薬には必ず名前と日付を記入してください。
- ◇薬は1日分のみのお預かりとなります。紛失や誤薬防止のため、ご協力をお願いします。

(月)

1()	2()	3()	4()	5()	6()	7()
8()	9()	10()	11()	12()	13()	14()
15()	16()	17()	18()	19()	20()	21()
22()	23()	24()	25()	26()	27()	28()
29()	30()	31()				

◇薬を終了する時は、カレンダー内に『終了』と記入し、終わったことをお知らせ下さい。終了後、この用紙は保育園で回収します。

登園届(保護者記入)

(新型コロナウイルス感染症用)

おひさま保育園長宛

クラス _____ 園児氏名 _____

登園停止期間を経過し、体調も回復したため登園します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 保護者氏名 _____

<発症と受診した医療機関>

発症した日 (無症状の場合は検体採取日)	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()
受診した日	令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ()
受診した医療機関	医療機関名

<登園停止期間>

発症日を0日目として5日間経過し、かつ、症状軽快後1日を経過するまで
発症した日・症状軽快した日の翌日から1日目、2日目…と数えます。下の表の①と②両方を記入し、※1と※2の登園可能日のどちらか遅い日付で登園は可能です。
症状軽快後もお子さんの体調に留意し、全身の状態が十分回復してから登園開始するようお願いいたします。

① 発症した後 5日を経過	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	※1 登園可能日 月 日
② 症状軽快後 1日を経過	症状軽快した日		1日目		2日目		
	月 日 体温 _____ °C	月 日 体温 _____ °C		※2 登園可能日 月 日 体温 _____ °C			